東村新一後援会会報

希望と安心のふくい通信

VOL.2
2009.11発行

題字：東村 新一

編集・発行［東村新一後援会事務所］〒910-0024 福井市照手3丁目10-23　TEL.0776-23-2199　江川 正典

ごあいさつ

後援会 会長　江川　正典

地球温暖化が少しづつ進んで居るせいか天候不順で暑さ、寒さが以前よりはつきりしないまま、夏が過ぎ秋が足早に過ぎようとしております。

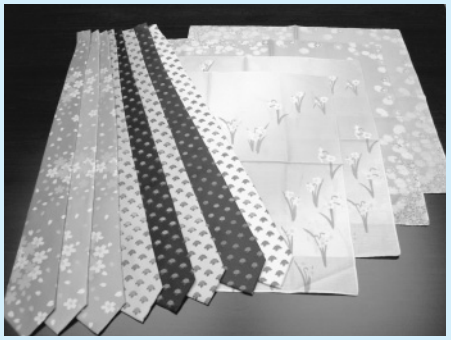
後援会の皆さまにはますますご清祥のこととお慶び申しあげます。日頃は後援会活動にご理解ご協力を頂き、厚くお礼申しあげます。

平成十九年十二月、慌ただしい年末の選挙で県都福井市の市長にご推挙頂き、任期四年の内、二年を過ぎようとしております。マラソンに例えれば折返し点にさしかかった処です。

毎朝新聞記事の中で「知事、市町長の日程」欄を見るにつけ「希望と安心のふくい」実現に向け、市長自身日夜東奔西走　激務を消化しておられるひとだなと思い頭が下がります。

Topic

ふくいオリジナルデザインの ネクタイとハンカチができました。



ふくいのイメージづくり事業として、なにか形に残るもので福井をPRできないかということで、オリジナルデザインの“ふくいのネクタイ”、“ふくいのハンカチ”を考案し、デザインは市長自らが監修しました。

福井市を彩る花々をモチーフに、ネクタイは福井市の花である「あじさい」と日本桜の名所百選にも選ばれている足羽川桜並木の「さくら」を、また、ハンカチは、コスモス広苑の「コスモス」と越前海岸に可憐に咲く福井県の花である「越前水仙」をデザインしています。

市長を表敬する来賓の方への記念品や、市関係者の出張の土産品として活用し、市のイメージアップを図っていきます。

東村新一後援会 女性部会設立総会開催される

さる7月18日(土)に福井商工会議所において、東村新一後援会女性部会設立総会が開催されました。80名程が出席し、江川氏(後援会会長)が議事進行を務められ、左記の役員が全会一致で承認され閉会しました。参加された会員の皆様においては、今後の福井のまちをより良く発展させるために頑張っていこうとする熱意を感じました。

尚、前川百合子氏より後日、会長就任のあいさつをいただきましたので、紹介致します。

東村新一後援会「女性部会」会長をおうけして

会長　前川　百合子

早くも紅葉の便りが聞かれるようになり、日、一日と寒さが身にしみ入る季節となりました。

この度、今年七月に新しく設立しました東村新一後援会「女性部会」(役員八名・会員七十三名)会長に選任されました。未熟者で浅学の身であり、誕生したばかりの同会の舵取りは、私にはなはだ大任でございますが、役員、会員の皆様のご協力を仰ぎながら全力を尽くして新しく生まれたこの会を大きく育てていきたいと存じます。

市長は選挙戦のマニフェストに「希望と安心のふくい」と掲げ、家族が笑顔で暮らせるふくいをめざして実現に全力を注いでおられます。

また、新しく「希望と安心のふくい新ビジョン」の土台作りも精力的に取り組まれました。

私たちに最も身近で人気のある「市長と語ろう、あじさいトーク」を待っている人たちの多いのには驚かされました。これも東村市長の市民の声を聞き　市民と語り合う誠実なお人柄だと思っております。

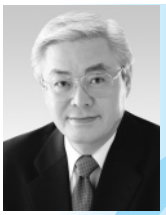
ますます山積する様々な課題にも、精力的に、粘り強く全力でぶかつて邁進していただきたく、そのサポートに徹する覚悟でおります。

まだまだ歩き始めたばかりで不安が前歩きしています。役員、会員の皆様方には、どうか絶大なるご支援ご助力をいただきますようよろしくお願い申し上げ就任のご挨拶とさせていただきます。

役員	
会長	前川　百合子
副会長	米村　美智子
幹事	安本　敏子
幹事	桶師　幸恵
幹事	穴田　教江
幹事	黒田　美代子
幹事	田中　文江
幹事	中嶋　貴美江

ごあいさつ

福井市 市長　東村　新一



皆様には日頃温かい御支援を賜り、心より感謝申し上げます。就任後およそ二年が過ぎようとしております。厳しい社会経済状況の中ではありますが、皆様の大きな期待と自分自身の強いやりがいを感じながら、この二年間市政に励んでまいりました。

暮らしやすいまちづくりをめざし、いくつか取り組んできましたが、現在は、合併地区などの既存の施設を有効に利用するため実態調査と改修等を進めています。また、合併地区では既存のバスを活用し、地域コミュニティバスの運行を始め、少しでも皆様の足の助けとなればと思っております。西口再開発問題などさらに課題解決に向けてがんばりたいと思っております。

また、幼保小中各校舎の耐震工事を進めていますが、それと並行し老朽化した校舎及び体育館の建て替え作業にも着手し始めました。子どもたちの安全な教育の場を確保することは何より大切と考えております。その他、各学校、公民館、公共施設の地デジ化対応も順次実施致します。

六月には全国植樹祭が当市一乗谷をメイン会場として実施されたことは記憶に新しいところですが、このように福井市を外に向かってPRするための活動にも力を入れてきました。市の花をモチーフにしたネクタイ、ハンカチの製作販売もその一つです。

現在、当初予算の作業中でありますが、この度の政権交代のため、新政府が地方行政をどのように考え、どの程度の財源を保証するつもりなのかなど見えない部分が多く落ち着かない情勢です。しかし福井市のため、福井市民の皆様のため、粉骨砕身邁進する所存ですので、今後ともご支援をよろしくお願い申し上げます。

目で見る市政報告

ふくいの伝統・文化・産業を県内外にアピール

■H21年8月22日
越前朝倉万灯夜

■H21年6月27日
第60回市民体育大会
総合開会式

■H21年3月29日
企業局アンテナショップ「G・cook」
オープニングセレモニー

■H21年4月1日
足羽山・足羽川堤防
夜桜ぼんぼり照明点灯式

■H21年5月9日
奈良東大寺
お米送り
お田植え式

■H21年8月1日
福井フェニックスまつり

より暮らしやすいにぎわいと安らぎに満ちた「まちづくり」

■H21年6月7日　全国植樹祭

■H21年7月17日
福井市北陸新幹線建設
促進協議会中央要望

■H21年2月4日
買物袋持参推進及びレジ袋
削減に関する協定締結式

■H21年6月28日
福井市総合防災訓練

■H21年4月5日
足羽山公園開園
100周年記念式典

■H21年8月17日
市長を囲んで
わくわくトーク

■H21年7月23日
近水連・福井市道路河川事業
予算獲得要望・市重要要望

■H21年4月12日
美山橋開通式

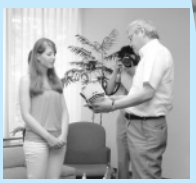
■H21年6月20日
福井市沿岸警備協力隊
21年度定期総会
（越廼地域）

■H21年8月7日
第32回火の国まつり
（熊本）

■H21年7月26日
夏だ!祭だ!マイアクア
～安全・安心・
エコふくいフェア～

のびのび学ぶ、すくすく育つ子育て環境の整備

■H20年12月19日
市長サンタ



■H21年8月4日
夏期YCEオランダ生
表敬訪問

■H21年1月11日
新成人新春座談会

■H21年1月11日
平成21年福井市成人式

■H21年5月17日
清水西公民館竣工式

■H21年7月27日
国際交流親善野球大会市長表敬

■H21年7月1日
第59回社会を
明るくする運動
街頭キャンペーン

お年寄りが活き活きと暮らせる安心で活気のある社会づくり

■H21年9月3日
100歳慶祝訪問

■H21年8月28日
高齢者交通安全大会

■H21年6月20日
不死鳥のねがい（福井市
市民憲章）推進協議会総会

市長と語ろう あじさいトーク

私たちの街を良くするために
市長と話しませんか?
ご要望があれば、どこにでも
出かけて行きます。

■H21年7月30日
福井県立大学桑原研究室

参加者の声　福井市の中心部をどうするかを今年4月から県内4大学がコラボして提案し、6月に発表会を開催しました。市長は、どの発表が良かったと思われますか?

市長の感想　発表は全部拝見しました。その内4つは「癒し」を求めるものでした。アオッサは現在、商業フロアが苦戦していますが、駅前が整備され新幹線が開通すれば、さらに集客が望めるようになると思います。

■H21年6月5日
たわら屋

参加者の声　地域の商店街を集客力のある魅力的なものにするために、交流を創るための情報発信が必要であることがよくわかり、これからもいろいろなイベントを考えていきたいです。

市長の感想　学生の皆さんが、商店街の賑わいづくりを真剣に考えているのを拝見し、これからは若くて柔軟な発想や提言をどんどん聞いていきたいと思いました。

■H21年9月27日
NPO越前みやまそば元気の会

参加者の声　「みやまそば長寿そば道場　ごっつおさん亭」は、「永平寺・朝倉号」の運行により来館者は増加しているが、リピーターと新規来館者の拡大に向けての取組みが課題です。

市長の感想　福井市行政チャンネル「ふくチャンネル29」を大いに活用し、美味しい「美山のそば」や「美山の特産物」をどんどんPRしてほしいと思います。

■H21年7月14日
60メンズ貯筋教室OB会

参加者の声　我々の運動教室の活動は、健康増進や病気予防だけでなく医療費抑制にもつながるので、活動しやすいよう環境整備の応援をしたいと言っていただき、今後の活動の励みになります。

市長の感想　この教室の修了生の方々が積極的に活動を継続し、活動の輪を広げていることは、健康維持とともに市民の交流も広がるので、さらに発展してほしいと感じました。

■H21年4月28日
アイビー医療福祉専門学校
～保育科、介護科の先生と学生たち～

参加者の声　収入や待遇の悪さから長続きせず、男性の場合、結婚後の生活設計や子育てを考えると転職せざるを得ない介護士の現状をお話したときの市長さんの一言に、とても勇気づけられました。

市長の感想　国の緊急経済対策の一環として、介護士の採用を促進し処遇を改善することになりました。今後、この仕事が優遇されなければ日本は大変なことになると、私は思っています。